

## 第6回学長選考会議議事要録

日 時 令和3年9月7日(火) 13:50～14:30  
場 所 ホテルクラウンパレス浜松 松の間  
出席者 御室、門田、紀平、正木、布村の各委員(経営協議会)  
梅村、北川、松山、三宅、佐藤の各委員(教育研究評議会)

議事に先立ち、事務局から正木委員はWeb会議システムを利用したかたちで参加する旨、説明があった。

引き続き、門田議長(以下「議長」という。)から、前回の議事要録について確認を願いたいと発言があり、原案どおり承認した。

### 議 事

#### 1 学長候補者の決定について

議長から、学長候補者として推薦があった今野弘之氏に対する意思確認を行った結果、同意が得られたと報告があった後、今野氏から提出された書類の審査に基づき学長候補者を決定したいと提案があり、審議の結果、同氏を学長候補者とした。

なお、学長候補者と決定した今野氏の氏名、年齢、学歴、略歴及び所信書を本学ホームページ上で一般公表し、教育、研究、社会貢献等の実績資料については学内専用ホームページでパスワードを付したものを専任の教授及び准教授のみが閲覧できるようにすることを了承した。

#### 2 公開ヒアリングの実施方法について

議長から、公開ヒアリングの実施方法を審議したいと提案があり、事務局から、実施方法について資料に基づき説明の後、審議した結果、学長候補者が個別にプレゼンテーションを行い、個別に質疑応答を受ける方式とし、プレゼンテーション30分、質疑応答30分の計1時間とすることとした。

なお、公開ヒアリングについては、以下のとおりとした。

- ①学長候補者のプレゼンテーション時に、パソコンの使用を可とする。
- ②議長が基本的な事項を質問した後、各委員がそれぞれの立場で質問する。  
(議長一任)
- ③各委員の質問終了後、教授及び准教授からの質問を受け付ける。
- ④周知方法は、学内専用ホームページへの掲載並びに専任の教授及び准教授に対するメールによって行うものとする。
- ⑤当日の配付資料は、所信書のみとする。

#### 3 次期学長候補者の決定後の対応について

事務局から、投票数が同数の場合の議決方法の確認を行い、引き続き前回の次期学長候補者決定後の対応について説明があった後、議長から、今回決定し

た場合の対応について審議したいと提案があり、審議の結果、以下のとおりとすることを了承した。

①学長候補者に対する次期学長候補者決定の伝達については、議長が学内委員1名の立会いのもとで行うこととし、立会いの学内委員は、梅村委員とした。

②記者会見については、議長と次期学長候補者が同席し、議長が選考結果を報告することとした。

なお、記者会見で配付する資料は、「国立大学法人浜松医科大学長の選考基準」、次期学長候補者の氏名、年齢、学歴、職歴、選考理由とし、選考理由については、10月13日開催の第7回学長選考会議で審議することとした。

③選考理由等については、本学ホームページ上で公表することとした。

#### 4 その他

事務局から、公開ヒアリング及び第7回学長選考会議は、令和3年10月13日（水）午後2時から、浜松医科大学で開催する旨の報告があった。

以上